

『東京バンドワゴン』
小路 幸也／著

集英社

東京の下町で、明治18年から続く老舗古書店「東京バンドワゴン」が舞台のシリーズ。店を営む堀田家は、4世代が同居する大家族。「文化文明に関する些事諸問題なら、如何なる事でも万事解決」という、一風変わった家訓に従い、個性豊かな家族が近所の問題を解決していく。



番外編を含め、現在19巻まで出版されている長大作。ミステリーではあるが、ホームドラマのようで温かい気持ちになれる。語り手の堀田サチ（天国から見守る優しいおばあさん）と一緒に、堀田家を見守る気持ちで読んでほしい。